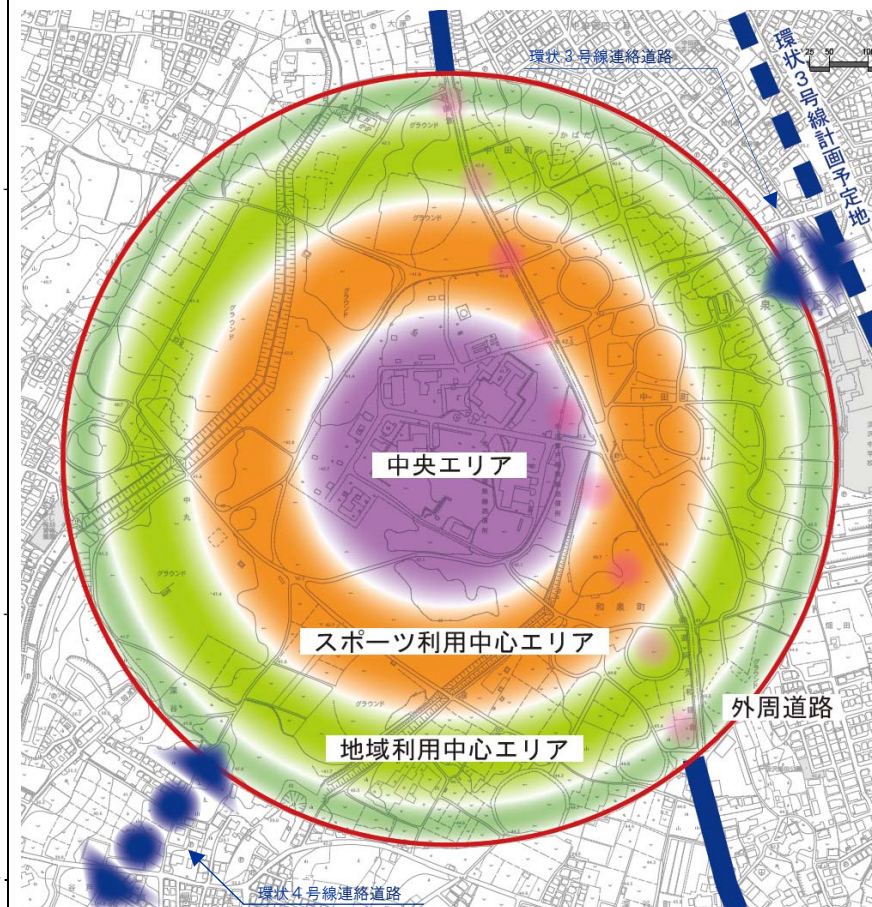


旧深谷通信所跡地利用基本計画案について

(1) 配置の考え方

旧深谷通信所の外側には地域の皆様が利用しやすい公園機能を配置し、内側には周辺地域の環境に配慮した施設を配置します。

	エリア	配置の考え方	イメージする施設
外側 ↑	外周道路	外周には、地域をつなぐ外周道路を配置します。	<ul style="list-style-type: none"> 健康散歩みち サイクリングコース ジョギング、ランニングコース 緑の散策路 
	地域利用中心エリア	「外周道路」の内側には、周辺地域の方々の利用頻度が高い公園機能などを配置します。	<ul style="list-style-type: none"> さわやかスポーツ（高齢者向けスポーツ） 樹林地 農体験スペース 水路の活用 子どもの遊び場 イベント、お祭りスペース 地元用広場 野外ステージ 原っぱ 散歩道 駐車場    
内側 ↓	スポーツ利用中心エリア	「地域利用中心エリア」の内側には、スポーツ施設など周辺地域の方々をはじめ、広域の市民の方々も利用できる公園機能を配置します。	<ul style="list-style-type: none"> 多目的スポーツ施設 野球場 サッカー場 テニスコート  
	中央エリア	中央には、象徴的施設、公園型墓園などを配置します。	<ul style="list-style-type: none"> 緑豊かな公園型墓園 見晴らしの丘 記念碑  



(2) ゾーニング案

■跡地利用全体のテーマ

「緑でつながる魅力的な円形空間」～市民がふれあい、楽しみながら元気になれる健康・スポーツの拠点～

※ 其他必要な施設

駐車場、自然エネルギー活用機能、雨水貯水機能、広域避難場所など

① 外周道路(約 15ha)

車道や歩道の機能のほかに、緑の豊かな空間の中で健康づくりに寄与し、ジョギング、ランニング及びサイクリングなどを楽しむことができる道路



※ 県道阿久和鎌倉(かまくらみち)及び東側の現道は、今後、具体的に検討します。

② 広場ゾーン

開放感のある広々とした原っぱで、子どもの遊び場や地域のお祭りやイベントのスペースなど、人々が集い、ふれあい、交流するゾーン



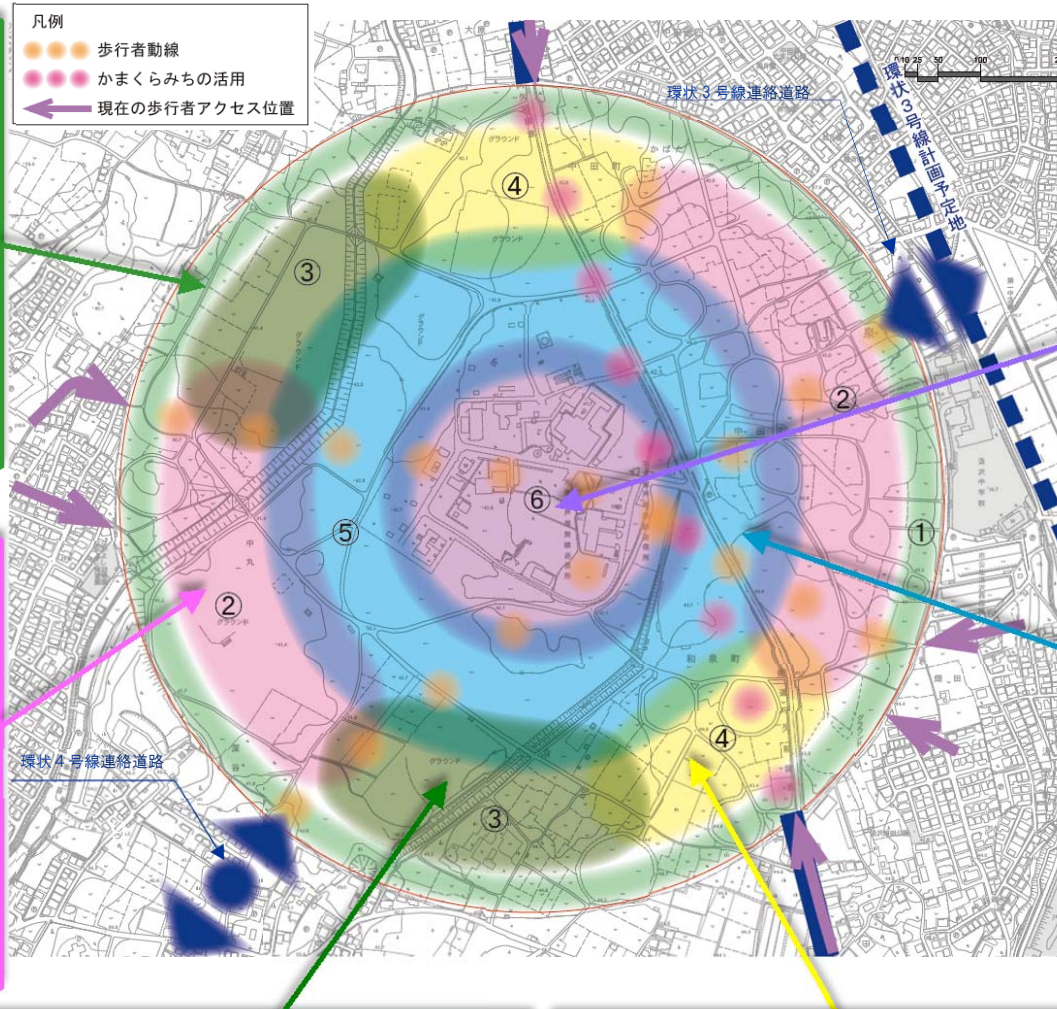
③ 自然ふれあいゾーン

樹林地の育成や水辺環境の創出によって、豊かな自然環境をつくりだすゾーン
農体験や生物の観察など、自然とのふれあいを楽しむことができるゾーン



④ みんなのスポーツゾーン

子どもから高齢者まで多世代の人々が、多種多様なスポーツを楽しみ、健康づくりのできるゾーン



⑥ 中央ゾーン

四季の草花の鑑賞や散歩のできる、緑の多い開放的な公園型墓園
旧深谷通信所跡地の特長となる見晴らしの丘(展望台)などシンボリックなゾーン



⑤ スポーツパークゾーン

地域にゆかりのある野球や、サッカーを中心に、本格的な球技スポーツを楽しむ、スポーツや文化など様々な活動を通して、多くの人々が交流する、賑わいのあるゾーン

